

2021年9月6日

三菱食品株式会社

経済産業省が定める「DX 認定制度 2021」に認定

三菱食品株式会社(東京都文京区)は、このたび、2021年9月1日付で経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度における「DX認定事業者」(※1)の認定を取得いたしました。



◆三菱食品のDX推進について

当社は「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」をパーパスとして掲げ、次世代食品流通業へ進化することを目指しております。

中期経営計画 2023(※2)にて「機能向上への取組」と「地域での取組」を公表しており、その「機能向上への取組」を下支えするDX推進(デジタルを活用した業務効率化、および需要創造)と、デジタル人材の育成に会社全体で取り組んでいることなどが評価され、認定取得に至りました。

三菱食品は、日本の食を支える企業として、食卓に“より良い”食をお届けするため、引き続きDXを強化し、「日本各地の食文化の維持・発展、地域社会の最適化を追求するため、生産者から生活者まですべての人々を笑顔で結ぶこと」を目標に取り組んで参ります。

※1 認定事業者一覧

<https://disclosure.dx-portal.ipa.go.jp/p/dxcp/top>

※2 当社中期経営計画 2023

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7451/tdnet/1979100/00.pdf>

◆DX認定制度の概要

2020年5月15日施行の「情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、DXに対するビジョンや戦略・体制の整備などを行い、DX推進の準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。

※情報処理推進機構(IPA)のDX認定に関するサイト

<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxcp.html>

以上